

那覇新都心地区に防災拠点を整備します！
 ～那覇第 2 地方合同庁舎（3 号館）の整備に着手～

沖縄総合事務局は、大規模災害の発生に備え、地域と連携した防災拠点として、平成 30 年度より那覇第 2 地方合同庁舎（3 号館）の整備に着手します。（別添資料）

沖縄気象台や沖縄総合事務局南部国道事務所などの国の機関を那覇新都心地区に集約することで各機関の連携を強化し、沖縄の持続的な発展を支える防災対応をさらに推進してまいります。

那覇第 2 地方合同庁舎を防災拠点に！



～既存施設とも連携した防災対応が可能に～



情報収集



情報発信



復旧活動等

問い合わせ先： 内閣府沖縄総合事務局開発建設部 TEL 098-866-0031（代表）
 【3号館事業計画について】 営繕調査官 小野寺（内 5113）、営繕課長 橋本（内 5151）
 【沖縄総合事務局の防災対応について】 技術管理官 判田（内 3115）

那覇第2地方合同庁舎（3号館）【新規】

1. 概要

大規模災害の発生に備え、地域と連携した防災拠点として、那覇第2地方合同庁舎（3号館）を整備します。

本庁舎の整備により、入居予定官署が現在使用している庁舎の耐震性能不足や施設の分散等の解消を図ります。

さらに、災害応急対策に従事する気象台等の官署を那覇新都心地区に集約することで災害発生時の連携を強化し、災害に強い地域づくりを支援するとともに、市と連携し、地域の個性を尊重した魅力あるまちづくりに貢献します。

また、耐震性能が不足している沖縄総合事務局南部国道事務所を一体的に整備し、防災機能の強化を図ります。

○所在地

沖縄県^{なは}那覇市おもろまち2丁目1番1号

○構造・規模

庁舎：鉄筋コンクリート造 地上9階 延べ面積 14,841㎡
(南部国道事務所を含む)

車庫：鉄筋コンクリート造 平屋建て 延べ面積 733㎡
(南部国道事務所を含む)

○入居予定官署

沖縄総合通信事務所
沖縄地区税関
沖縄気象台
沖縄総合事務局南部国道事務所

○事業スケジュール（予定）

設計 平成30年度（2018年度）～平成31年度（2019年度）

工事 平成33年度（2021年度）～平成35年度（2023年度）



2. 平成30年度事業内容

○敷地調査、設計